

# 個別事業計画書

所管部署：教育委員会 社会教育課

(単位:千円)

事業名	わくわくふれあい育成事業	細事業名	新継区分	継 続		
総合振興計画の位置づけ	第1章 生涯充実して暮らせる都市を創る	根拠法令等	「家庭教育支援総合推進事業」実施委託要綱			
	1 安心して子育てできるまちをめざす		京のわくわく探検事業実施委託要項			
	(1) 地域全体で子育てを支援する仕組みづくり					
事業実施期間	平成 20 年度 ～ 平成 22 年度					
現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市化・核家族化及び地域における地縁的なつながりの希薄化等により、家庭教育支援の必要性が高まっている。</li> <li>・児童が自然体験を通じた協調性や連帯感を高め、自己の価値を見出すことが必要とされている。</li> </ul>	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成20年度	当該年度における事業の実施内容 ・市内各学校における家庭教育学級の実施 ・文化自然活動・自然体験学習	当該年度に目指す成果・効果 ・幼稚園・小学校・中学校で実施 ・休日や長期休暇等に季節に応じた内容で活動を行う(年10回程度)	1,341
具体的な実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育に関する学習機会の提供や父親の家庭教育への参画を促進する。また、市内各学校において家庭教育学級を実施する。</li> <li>・休日や長期休暇中に広く交流する中で様々な体験ができる機会を提供する。</li> </ul>		平成21年度	当該年度における事業の実施内容 ・市内各学校における家庭教育学級の実施 ・文化自然活動・自然体験学習	当該年度に目指す成果・効果 ・幼稚園・小学校・中学校で実施 ・休日や長期休暇等に季節に応じた内容で活動を行う(年10回程度)	1,341
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に家庭教育の重要性を認識させ、子どもの成長に寄与していく。</li> <li>・青少年の健全育成と、障がいに対する理解を深める。</li> </ul>		平成22年度	当該年度における事業の実施内容 ・市内各学校における家庭教育学級の実施 ・文化自然活動・自然体験学習	当該年度に目指す成果・効果 ・幼稚園・小学校・中学校で実施 ・休日や長期休暇等に季節に応じた内容で活動を行う(年10回程度)	1,341
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭が子どもにとって心安らぐ場所になるよう見つけなおす。</li> <li>・自分の五感を通して、協調性や忍耐力・表現力を養う。</li> </ul>					1,341